



日あたり山

学校ホームページ <http://www.higashikurume-school01.jp/~minami-e/>

令和5年度学校だより11月号
令和5年10月31日
東久留米市立南町小学校
校長 永瀬 功二
TEL 042 (461) 2662

日に日に、秋が深まっています

副校長 平田 由布

10月末になり、朝夕はずいぶん寒くなりました。秋の深まりを感じるとともに、11月8日(水)は、暦の上ではもう「立冬」を迎えます。遠くに冬の気配も感じるようです。11月が終わるころには、もうはっきりと冬の姿も見えているのでしょう。

私が通勤する道には、大きな柿の木があります。まだ2週間ほど前は青々とした実がなっていたのですが、気温が大きく下がったこの2週間ほどで、柿の実の色を一気に鮮やかなオレンジに変え、色とりどりの秋の風景を作り始めています。

色とりどりに言えば、この季節は、紅葉(こうよう)がとても美しくなります。紅葉は「モミジ」とも読みます。「モミジ」と聞くと、右のイラストのような葉の木を想像する方が多いと思いますが、この木は「カエデ」が正式名称です。では、「モミジ」とは本来は、どういう言葉なのでしょう。これは、秋に赤や黄色に変色する植物全般をさして使う言葉なのだそうです。植物を手で揉みながら絞り、染料を抽出して、布などを染めていた昔の人は、手で揉んだ植物から色が染みて出てくる様子のことを、「揉み出づ(もみいづ)」と言ったとのこと。



「揉み出づ」→「もみいづ」→「もみづ」→「もみぢ」→「もみじ」

美しい秋の色を染みだす植物が、全て「もみじ」と呼ばれたのは、こういう背景があったことだったのだそうです。

さて、秋はさまざまな「〇〇の秋」がありますが、皆様は何の秋を想像しますか。

①「食欲の秋」。秋は、なんでも美味しく感じます。また、秋の味覚として、果物類やキノコ類など、旬のものをたくさん食べたいですね。②「スポーツの秋」。秋は、体を一番動かしやすい季節です。ランニングなどで体を鍛えたり、外でたくさん遊んだりするには、最高ですね。③「芸術の秋」。音楽ホールや美術館に足を運び、芸術に触れてみてはいかがでしょうか。ちなみに私は、趣味で合唱団の指揮を振っていたり、歌を歌っていたりします。④「読書の秋」。本との出会いは、人との出会いに似ています。人生を変える一冊に、出会えるかもしれません。

そう、今は、「実りの秋」です。たくさんの植物が、みずみずしい果実を実らせるように、子供たちにも、たくさんの秋に触れる中で、豊かな「実」力(じつりょく)を身に付けてもらいたいです。

今、本校では、11月10日(金)・11日(土)に行われる南町発表会に向けて、子供たちが一生懸命練習を積み重ねています。ぜひ多くの保護者・地域の皆様にご来校いただき、子供たちのがんばる姿に大きな拍手を送っていただきますよう、お願いいたします。